

## 四国三郎ジャパンカップ 2006 大会競技規定

### 1. 競技規定の取り扱い

- (1) 競技規定は、JPA ナショナルリーグ規定、JPA パラグライダー公認大会規定と併せて解釈されなければならない。
- (2) この競技規定に関して問題が生じた場合、処理に関する決定権をもつものは主催者、並びに JPA 競技委員会のみとする。
- (3) 選手はこの競技規定を理解し、疑問のある場合は競技の始まる前に競技委員長に確かめておかなければならない。
- (4) 選手は競技に参加することにより、競技規定を無条件で受諾したものとみなされる。

### 2. 大会本部

大会本部は、オートキャンプ場の四国三郎の郷内に設置される。

### 3. 受付

受付は、毎朝大会本部に設置される受付にてその日のフライト申告を行なう。フライト申請が無い選手については、その日のフライトは認められない。

### 4. 選手連絡

選手は、大会本部内に設置された公式掲示板により公表された情報を常に把握しておかなければならない

### 5. ブリーフィング

ジェネラルブリーフィング、タスクブリーフィングは、各競技前に行なわれる。

### 6. テイクオフの方法

テイクオフはフリーテイクオフとする。(ゲートオープン時間内に選手の好きな時間にテイクオフできる)

### 7. 時間の測定、距離測定共に GPS での証明を用いる。

### 8. 抗議

抗議がある場合は、1 時間以内に 1 万円を添え書面により競技委員長に提出しなければならない。抗議が認められた場合、1 万円は返却される。また、抗議が認められなかった場合は、その 1 万円は没収される。

### 9. その他

このエリアは、関西国際空港の進入管制区内の為高さ制限があり、高度 1500m 以下でフライトとすること。

この競技規定に記載されていない事項は、全て JPA ナショナルリーグ競技規則に添って行なわれる。